

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【公開番号】特開 2018-191053 (P2018-191053A)

【公開日】平成 30 年 11 月 29 日 (2018.11.29)

【年通号数】公開・登録公報 2018-046

【出願番号】特願 2017-89723 (P2017-89723)

【国際特許分類】

H 0 4 N 13/10 (2018.01)

H 0 4 N 13/30 (2018.01)

H 0 4 N 13/20 (2018.01)

【F I】

H 0 4 N 13/00 5 1 0

H 0 4 N 13/00 6 2 0

H 0 4 N 13/00 3 7 0

H 0 4 N 13/04 4 0 0

H 0 4 N 13/02 3 9 0

H 0 4 N 13/04 5 6 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 31 日 (2020.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データを取得する取得手段と、
付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成手段と、
前記取得した画像データのうち、複数の画素位置のデータと前記生成された付帯データ
とを置換する置換手段と、
を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記取得した画像データに基づいて輝度信号と色差信号とを生成する色変換手段を更に
有し、

前記置換手段は、前記複数の画素位置における前記色差信号のデータと前記付帯データ
とを置換することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記置換手段は、前記取得した画像データのうち、連続する複数の画素位置のデータを
前記付帯データと置換することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記生成手段は、前記取得手段が前記画像データを取得したタイミングに係る時刻に関
する情報を生成することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記付帯データは所定数のビットのデータであり、
前記置換手段は、前記所定数の画素位置のデータと前記付帯データとを置換することを
特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記置換手段は、前記取得した画像データのうち、前記所定数の画素位置のデータのうち最下位 1 ビットのデータと前記付帯データのうちの 1 ビットのデータとを置換することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記画像データに対して画像処理を実行する画像処理手段を更に有し、

前記画像処理手段は、前記画像処理の実行に伴う遅延に応じて、前記付帯データに示される時刻の情報を遅延させる遅延処理を実行し、

前記置換手段は、前記取得した画像データの複数の画素位置のデータと前記画像処理手段により遅延処理された前記付帯データとを置換することを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記画像データは、撮像手段により撮像された映像データの各フレームの画像データであることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記映像データを撮像するための撮像手段を更に有することを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

ユーザの頭部に装着されて使用されることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記画像データは、それぞれ異なる撮像手段で撮像された第 1 の画像データと第 2 の画像データとを含み、

前記付帯データは、前記第 1 の画像データと前記第 2 の画像データの同期をとるための情報であることを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

画像データを取得する取得手段と、

付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成手段と、

前記取得した画像データに基づいて輝度信号と色差信号とを生成する色変換手段と、

前記取得した画像データのうち、所定の画素位置における前記色差信号のデータと前記生成された付帯データとを置換する置換手段と、
を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 13】

請求項 1 から 12 のいずれか記載の情報処理装置と、

前記情報処理装置により前記付帯データが付帯された画像データから前記付帯データを復元する復元手段を有する画像処理装置と、
を有することを特徴とする情報処理システム。

【請求項 14】

前記画像処理装置は、前記画像データに対して C G を重畳することにより合成画像データを生成する合成手段を更に有することを特徴とする請求項 13 に記載の情報処理システム。

【請求項 15】

ユーザの頭部に装着される情報処理装置と、前記情報処理装置と接続される画像処理装置とを有することを特徴とする情報処理システムであって、

前記情報処理装置は、

画像データを取得する取得手段と、

付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成手段と、

前記取得した画像データのうち、複数の画素位置のデータと前記生成された付帯データとを置換する置換手段と、

を有し、

前記画像処理装置は、

前記情報処理装置により前記付帯データが付帯された画像データから前記付帯データを復元する復元手段を有することを特徴とする情報処理システム。

【請求項 16】

画像データを取得するステップと、
付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成ステップと、
前記取得した画像データのうち、複数の画素位置のデータと前記生成された付帯データとを置換するステップと、
を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 17】

画像データを取得するステップと、
付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成ステップと、
前記取得した画像データに基づいて輝度信号と色差信号とを生成するステップと、
前記取得した画像データのうち、所定の画素位置における前記色差信号のデータと前記生成された付帯データとを置換するステップと、
を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 18】

コンピュータを、請求項 1 から 12 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明は、画像データを取得する取得手段と、付帯データとして、時刻に関する情報を生成する生成手段と、前記取得した画像データのうち、複数の画素位置のデータと前記生成された付帯データとを置換する置換手段と、を有することを特徴とする。